

## 二日市コミュニティ運営協議会『設立趣意書』

### 『経緯』

筑紫野市では、『地域コミュニティ基本構想』に基づき、行政区より広い範囲でのまちづくりを支える組織として、「地域コミュニティ運営協議会（市内に7ヶ所）」を整備し、「協働によるまちづくり」の取り組みを進めています。

そこで、区長会を中心に、地域コミュニティの組織化を目指して、研修会、地域コミュニティ学習会などに取り組みながら準備してまいりました。

また、二日市コミュニティでは、皆様のまちづくりに対する思いを実現するため、平成26年5月30日に28名の各種団体からの代表者により「設立準備委員会」を設置しました。準備委員会では、前段で4回の学習会、7回の準備委員会議、そして3回の拡大準備委員会、更に報告会を開催し、今回の組織体制案と規約案が出来ました。

作成の途中では、中学生の思いも反映したく二日市中学校・天拝中学校の生徒さんにも将来のまちづくりを話し合ってもらい「こんなまちになったらいいな」「こんなまちにしたい」と大人では気がつかない子ども達ならではの視点からのまちの姿、自分たちがこれからも住み続けたいと思うまちの姿が現れてきました。

子ども、障がい者、高齢者に安全で安心な笑顔の二日市、子育てを応援しみんなが地域で助け合える二日市、自然環境歴史を愛するひとたちの挨拶と笑顔がとびかう差別のない二日市をつくるために、本日ここに本会結成の運びとなりました。

## 『設立趣旨』

私たちの二日市地域は、交通の利便性が高く、住環境が整った筑紫野市の中心市街地として市制施行以来人口が著しく増加した地域です。そのなかで地域住民のふれあいも強く、防災・防犯活動など子ども達の健全育成にもみんなで行っています。

しかし、生活を取り巻く環境も変貌し、少子高齢化の急激な進展、住民ニーズの多様化などから人と人の「つながり」も希薄化していく現状にあります。

また、自然や生活環境、地域防災・防犯、教育、地域福祉、スポーツ・文化、経済振興など様々な課題があり、みんなで考え、一体となって取り組んでいかなければなりません。

そこで、これまで各行政区で熱心に取り組まれてきた大切な地域活動を基盤として、二日市地域住民の総意に基づき連帯協調して自治意識の向上を図りながら、地域の共通課題の解決をめざし、人と人の「絆」を更に深め、住みたいまち、住み続けたいまちづくりのため、ここに『二日市コミュニティ運営協議会』を設立するものです。

平成 26 年 12 月 20 日

二日市コミュニティ運営協議会設立準備委員会